



生活支援コーディネーター
本田の支え合い活動レポート

vol.3

合言葉は

“おたがいさま”

—支え愛マップづくり啓発研修会「支え愛マップで地域を知ろう！」に参加しました—

10月10日（火）伯耆町農村環境改善センターで開催された、鳥取県社会福祉協議会主催の支え愛マップづくり啓発研修会に参加しました。支え愛マップとは、支援を必要とする人と支援をする人の所在や避難場所を地図上で確認し、災害時の人と集落の動きを記す防災・福祉マップです。研修会では仮定の集落地図を真ん中に置いて、気づいたことや気になることをみんなで話し合いました。仮の設定にもかかわらず、気持ちのこもった意見が飛び交いました。

支え愛マップづくりは、マップを完成させることが目的ではありません。「マップづくり」という名目でみんなが集まり、マップづくりをしながら「話し合ったことがないことをみんなで話し合う」「知らなかったことをみんなで知る」「話し合ったことをみんなで共有する」ことが目的です。

支え愛マップは、地域に住む皆さんだからこそできるマップだと思います。安全で安心して暮らしていける町を自分たちの手で作り出していきましょう。まずは「支え愛マップづくり」してみませんか。合言葉は“おたがいさま”ですね。

本田 典子



地図を開んであげだそげだ

問い合わせ先

健康対策課 生活相談室 TEL:0859-68-5535

こちら学校支援地域本部



溝口中学校では今年度もたくさんの方々に世話になっています。

家庭科の授業では調理実習の見守り、浴衣の着付けや絵本の読み聞かせの指導などをご支援いただきました。また12月には、1・2年生の古典の音読、暗唱を地域の民生児童委員さんにも聞いていただきました。緊張しながらも、一生懸命暗唱する生徒の姿を褒めてくださり、この活動をととても喜んでくださいました。

このように溝口中学校での活動は、たくさんの方々のボランティアの皆さんに支えられています。小学生の頃から地域の方々に世話になっている生徒たちは、「中学生になったので何か地域の役に立ちたい」と、中学生ボランティアとして、自ら地域行事や町民運動会などに積極的に参加してくれ、とても頼もしいです。これからも学校と地域を行き来する支援の輪を少しずつ広げながら、子どもたちの成長を地域の皆さんも一緒に見守っていただきたいと思っています。



▲古典暗唱活動の様子



▲日光清流まつりでのボランティア活動の様子

問い合わせ先

溝口中学校 TEL:0859-62-1034